《板書例》　旅立ち

月日＝百代の過客（永遠の旅人）
その日その日を旅としている人
例古人…西行・宗祇・杜甫
予（芭蕉）…漂泊の思い
　↓旅立ち
草の戸も住み替はる代ぞ雛の家
（三月二十七日）
・あけぼのの空朧々として
・月は有明にて
千住から出発
行く春や鳥啼き魚の目は涙